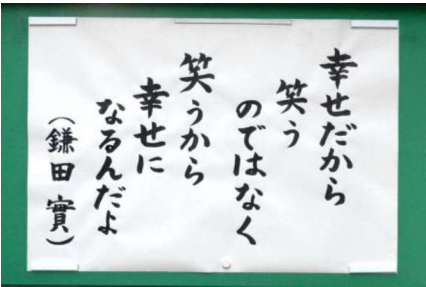
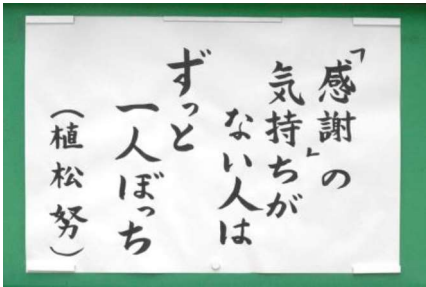


月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

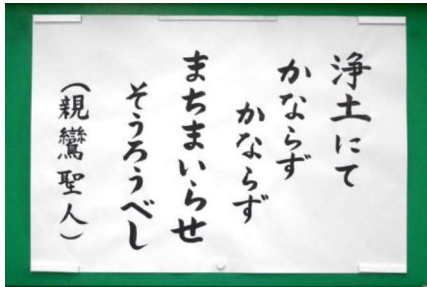
お寺の入り口の伝道掲示板に、その時々を言葉に掲げています。



2025年5月



2025年6月



2025年7月

6年ぶりに「スズムシの集い」を復活します！

安楽寺では何年にもわたってスズムシを飼育しています。昨年秋に土の中に産み付けられた卵が6月初旬に孵化し、新しい世代のスズムシがたくさん育っています。

2019年まで毎年開催していた「スズムシの集い」を復活することにしました。子どもから大人まで、スズムシの奏でる涼しげな鳴き声♪をみんなで楽しみましょう！



第1回：8月16日(土)16:00～17:00 安楽寺本堂前
第2回：8月30日(土)16:00～17:00 またはロビー
参加費無料、申し込み不要です！

住職がいのちのつながりのお話をします。スズムシの飼育方法を教えますので、好きなだけスズムシを持って帰り、ご自宅でもスズムシの音色を楽しむことができます(飼育ケースはお持ちください)。

スズムシ & ヴィオラコンサート/クリスタルボウル

スズムシの音色♪とともに演奏を楽しむ会を開催します。

日時：8月23日(土)16:00～ ※ヴィオラコンサート
8月27日(水)19:00～、9月6日(土)14:00～ ※クリスタルボウル

主催：萩原 薫 氏 (ヴィオラ奏者、クリスタルボウル奏者)

参加費：3,000円 (当日、主催者に直接お支払いください)

定員：20名程度 ★参加希望者は住職までご一報ください



「定例法話会」の今後の予定(毎月第3日曜日午後2時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

7月20日(日) 8月17日(日) (9月はお休みです)

安楽寺だより 第63号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話:03-3451-1509 FAX:03-3798-2238

発行者：藤澤 克己(安楽寺住職) ホームページ <https://anraku-ji.org/>

(安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します。)

終戦80年の節目を迎えます

梅雨明け宣言が出る前から暑い日が続いています。いかがお過ごしでしょうか？

今年の夏は終戦からちょうど80年という節目にあたります。改めて「戦争」と「平和」について思いを巡らせてみませんか。



国家間の安全保障に直接関与することはできなくても、私たち一人ひとりにできることがあると思います。まず、「戦争」の記憶を風化させないこと。体験者の声に耳を傾け、記録に学び、語り継いでいくことで、無関心から抜け出す第一歩となるでしょう。

また、「平和」は遠い理想でなく、私たちの日々の生き方の中に育まれるものだと思います。国際社会が力による現状変更を認めないように、私たちも人間関係において暴力や威圧といった手段に頼らず、対話と歩み寄りを重ねる姿勢を大切にしたいものです。

戦争する国や暴力に訴える人を批判するのは容易ですが、自分は決してそうならないと決め付けるのは慎重でありたいものです。

親鸞聖人は次のお言葉を残されました。

「さるべき業縁のもよほさば、
いかなるふるまひもすべし、」

思いもよらぬ状況に置かれ、さまざまな条件が重なれば、誰しも何をしてかすか分からない——そのような自覚をもって日々を過ごすことも、平和の担い手となるために大切なことではないでしょうか。

《あれこれ抄》
▼夏の「安楽寺だより」をお届けします▼「ミスタープロ野球」として親しまれた長嶋茂雄さんが亡くなりました。昭和の高度成長期と重なり明るく気迫あふれる姿がよみがえります▼「ビューン」と来たボールをバーンと打つ」など感性あふれる表現が独特でした▼春と秋が短くなったと感じます▼日本の気候も亜熱帯に近づいているのでしょうか▼今年もスズムシが誕生しました▼美しい鳴き声を聞かせてくれるのは8月中旬から9月末の限られた時期です▼鳴き声を楽しむイベントを用意しています▼気づけば今年も半分を過ぎました▼夏至を過ぎて日は短くなるとはいえ暑さはこれからです▼お互いに無事に過ごしましょう

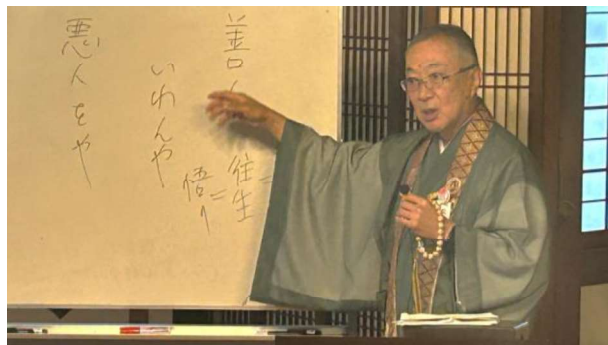
永代経法要をお勤めしました

今年も5月10日に安楽寺総永代経法要をお勤めしました。

永代経法要とは浄土真宗のお寺でお勤めする仏教行事で、安楽寺では毎年5月10日に行っています。大切なお経（阿弥陀さまのお救いの教え）を永代にわたって伝えていくことを慶ぶ法縁が永代経法要のお勤めです。



まえじよく わきじよく
内陣の前卓や脇卓に内敷を掛けてお荘厳を整え、芝組の法中（僧侶仲間）に出仕していただき、賑々しく『仏説阿弥陀経』をお勤めしました。



ご法話は、赤川浄友氏（相模組恵光寺）にお取次ぎしていただきました。赤川氏は笑い療法士という肩書を持つ異色のお坊さんで、仏さまのみ教えを分かりやすく楽しく伝えてくださいました。



玄関に AED を設置しました

AED（自動体外式除細動器）とは、正常に動かなくなった心臓に電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器です。



『意識がない』『呼吸がない』といった緊急事態に対応するためです。もちろん、実際に使う機会が訪れないことを願いますが、万が一の備えとして設置しました。

「無量寿塔」を整備しました

安楽寺墓地の一番奥に合祀墓^{ごうしぼ}の「無量寿塔」があります。お墓の承継者がいなくなった時に改納骨（改葬）することができます。

この度、棹石（石碑）を新たにし、墓前も広げて、お参りしやすいよう整えました。



棹石が丸みを帯びた自然石になりました

《季節の思い出》

参道脇と墓地塀際の植栽を整えたので季節ごとにいろいろな花を楽しめるようになりました



シラン(4月)



カシワバアジサイ(5月)



アジサイ(6月)



カシワバアジサイ(6月)



オキザリス (7月)

【ご紹介】「戦争」と「平和」を考えるイベント

知人の大学生が企画・開催するイベントを紹介します。

● 学生が伝える原爆の図展 2025

日時：7月19日(土)-21日(月) 10:00-18:00

会場：みなとパーク芝浦 リーブラホール

(田町駅芝浦口から徒歩5分)

※参加費無料・事前申込み不要です

若い世代が立ち上がってくれたことに敬意を表します。
私にもできることがあるのではと勇気づけられました。

